

議員定数及び報酬に関するレポート

提出期限 5月26日（月）正午まで No.1

議員定数及び報酬に関する調査特別委員会

委員氏名【 宮本 やよい 】

○現時点における考えとその根拠や理由について

〔定数〕 削減

人口減少に伴い削減するべき。

アンケート結果を見ても削減と回答した人が多く、それが町民の声。

現在1人欠員の11人でも支障なく運営できている。つまり現行の定数12人が必ずしも必要ではない。

〔報酬〕 現状維持

常勤で働いている人の給料と比較しても現在の議員報酬は同等もしくは高額。基本給は上がりずボーナスもカットされている民間企業も多く、物価上昇に賃金が追いついていない状況で議員報酬の増額は町民の理解を得られない。

アンケートや町民懇談会の意見からも議員に対する評価は低い。

自分自身を自己評価しても報酬に見合うレベルの知識・能力があるとは言えず減額するべきと思うが、精神的負担も大きく、今後若い世代や有能者の参入を考えると現状維持が望ましい。